

第 20 回日本輸血・細胞治療学会 秋季シンポジウム

テーマ：「Blood Chain を支える」

1. 日程：平成 25 年 10 月 22 日（火）

2. 会場：札幌コンベンションセンター（札幌市営地下鉄東西線東札幌駅より徒歩 8 分）

〒003-0006 北海道札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1

TEL：011-817-1010

<http://www.sora-scc.jp/>

3. 会長：山本 哲（北海道赤十字血液センター）

4. プログラム：

9:00 ～ 9:05

会長挨拶

9:05 ～ 12:00

シンポジウム 1 血液製剤の緊急需要とその対応

座長：紀野修一（旭川医科大学臨床検査・輸血部）

稲田英一（順天堂大学麻酔科）

1) 病院内における緊急輸血について

水田秀一（藤田保健衛生大学血液内科）

2) 大量出血症例に対する迅速かつ最適な輸血療法確立に向けて

宮田茂樹（国立循環器病研究センター）

3) 抗プラスミン剤による出血制御について

香取信之（慶應義塾大学医学部麻酔学教室）

4) 輸血用血液製剤の緊急需要 ―血液センターの緊急配送状況について―

面川 進（秋田県赤十字血液センター）

5) 緊急時の交換輸血に用いる血液の調製とその対応

秋野光明（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

12:00 ～ 12:45

第 37 回日本血液事業学会総会共催セミナー

※第 37 回日本血液事業学会総会共催セミナー(3 会場)に自由参加できます。

当日朝 8 時 30 分から 1 階エントランスホールで整理券を配布いたします。

第 1 会場(大ホール A・B)

「がんと向き合って」

共催：ヘモネティクスジャパン合同会社

演者：鳥越 俊太郎(ジャーナリスト)

第 2 会場(特別会議場)

「針小棒大 E 型肝炎」

共催：アボットジャパン株式会社

演者：三代 俊治(東芝病院研究部)

座長：日野 学（日本赤十字社血液事業本部）

第3会場(大ホールC)

「不規則抗体同定の保険点数の申請」

共催：バイオ・ラッド・ラボラトリーズ株式会社

演者：半田 誠（慶應義塾大学病院輸血・細胞治療部）

座長：浅井 隆善(千葉県赤十字血液センター)

13:00 ～ 15:00

シンポジウム2 血液製剤（血漿成分）の有用性と副作用

座長：東 寛（旭川医科大学小児科学講座）

藤井康彦（山口大学輸血部）

- 1)ADAMTS13 解析による血液製剤の選択 松本雅則（奈良県立医科大学輸血部）
- 2)大量出血時におけるフィブリノゲン製剤の適応と効果
山本晃士（名古屋大学輸血部）
- 3)新鮮凍結血漿製剤の副作用 加藤栄史（愛知医科大学病院輸血部）
- 4)新鮮凍結血漿の副作用とその抑制策 ～TRALI を中心に
五十嵐 滋（日本赤十字社血液事業本部）

15:10 ～ 17:00

シンポジウム3 採血副作用の原因とその防止対策（日本血液事業学会共催）

座長：山本 哲（北海道赤十字血液センター）

牧野茂義（虎の門病院輸血部）

- 1)血液事業における採血副作用 -血管迷走神経反射とその防止策-
松崎浩史（日本赤十字社血液事業本部）
- 2)採血時の神経損傷と防止策 溝口秀昭（埼玉県赤十字血液センター）
- 3)ドナーアフエレシス 治療的ヘムアフエレシスにおける留意点
上田恭典（倉敷中央病院血液内科・血液治療センター）
- 4)自己血輸血における採血副作用 脇本信博（帝京大学医学部整形外科）

5. 第20回秋季シンポジウム事務局：

日本赤十字社北海道ブロック血液センター 企画課内

〒063-0802 北海道札幌市西区二十四軒2条1丁目1番20号

TEL: 011-613-6615 FAX: 011-613-4131

E-mail: asympo20@hokkaido.bc.jrc.or.jp

6. 共 催： 第37回日本血液事業学会総会

総会長：高本 滋(日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

7. 同時開催： 平成25年度 全国大学病院輸血部会議

議長：清水 力(北海道大学病院輸血部)